



優秀賞

(総合部門)

タイトル

ライトコートを囲む家

タイプ

持家一戸建

講評

既存のトップライトを活かしたライトコートが空間を一変した。これにより、内部空間に外部空間を取り込んだような効果を与えている。主玄関をライトコート正面に移動したこと、演出を楽しめる空間となった点も評価できる。

リフォーム前後の写真



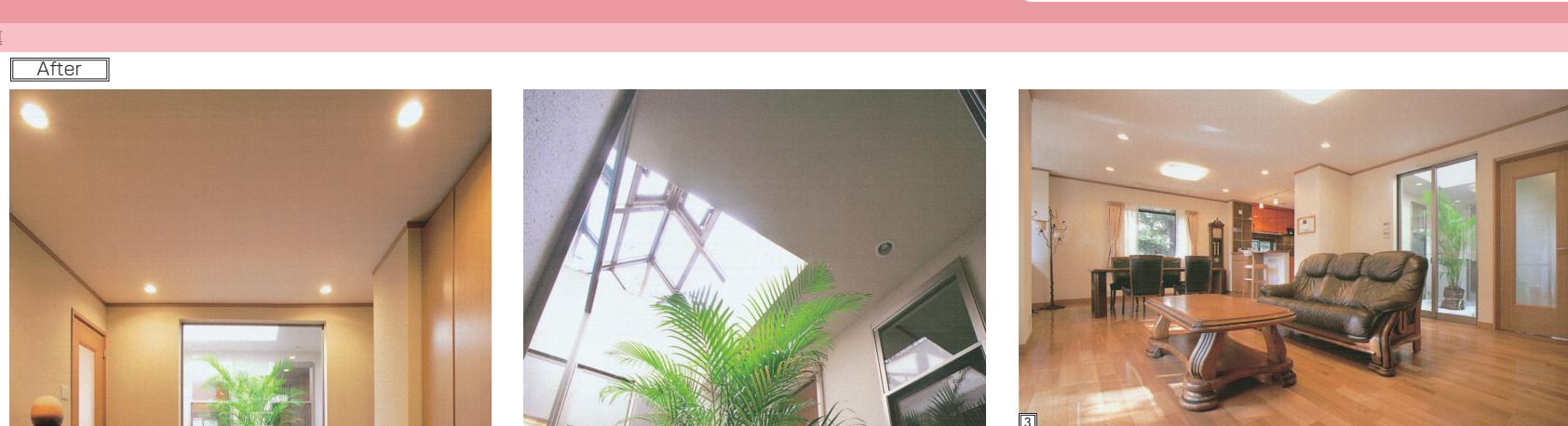
After



家の中央にあるトップライトは夏季に暑いだけで、採光にはあまり効果がなく、家全体は暗く冬は寒かった。



2階は子供たちのスペース。1階と完全に孤立しないように共有スペースとしてピアノ室を設けた。



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想 など

①リフォームの動機

①家の広いのに、暗くて湿気ている。使い勝手が悪く、無駄なスペースが多い。

②家の中央にある大きなトップライトが活かされておらず、夏暑くて冬寒いり

ビングダイニングになっている。家族の集まる空間を居心地よくしたい。

③設計の工夫

①無用の長物になっていたトップライトの部分を中庭風のライトコート（光

庭）とすることで、屋内に風の通り路を作り、光が行き届くようにした。

②広い玄関と光庭は訪問者を歓迎する場であり、屋内でありながら、四季を感じる庭としての機能を持たせた。

特に配慮した住宅性能：省エネ：自然素材を多用、通風の改善、採光量の増加、断熱性能の向上

データ

所在地 神奈川県平塚市

該当工事面積 184.00 m² / 総工事床面積 184.00 m²

居住者構成 15歳以上65歳未満： 5 人 / 65歳以上： 人 / 15歳未満： 人 / ベット：

設計会社 住友林業ホームテック(株)

施工会社 同上

③通風の改善、断熱材の充填によって、温熱環境が改善され、冷暖房の効率化を図れるようにした。

④施主の感想

・玄関に入った瞬間のダイナミックな印象を気に入っている。

・子供たちが家や物を今まで以上に大切にすることになり、掃除や片付けを率先して行うようになった。

・2階のピアノ室では、子供が友人たちと遊んだり、プラスバンドの練習をしたりして過ごしている。

リフォーム前

リフォーム後

